

EKD728 テニス支柱5屋内

この度は本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。間違った取り扱いや不適切な取扱い、重大な事故につながる恐れがあります。管理責任者を定め、お読みになった本取扱説明書は管理責任者が必ず保管し、必要なときにお読みください。

△ 使用上のご注意

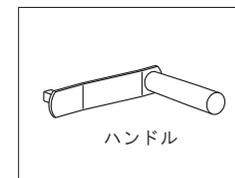
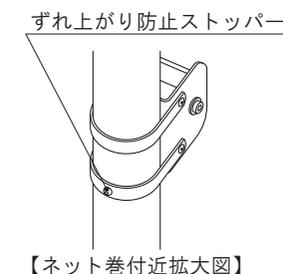
- 本製品は屋内用のテニス用ネット支柱です。本来の目的以外には絶対に使用しないでください。
- 児童・生徒等に使用させる場合は、管理責任者（先生・指導者）の適切な指導のもとでご使用ください。
- 使用前に本製品を点検し、異状があれば直ちに使用を中止し購入先または弊社へ連絡し、修理又は交換等の適切な処置を行ってください。また、ボルトの緩みや滑車の回転がスムーズでない場合は使用を中止してボルトの増し締め、回転部の点検を行ってください。そのまま使用していますと破損及び事故等発生の原因になります。
- 乱暴な取扱いはけがを伴う恐れがあり、危険ですでおやめください。
- 支柱（ネット巻を除く）の可動部・回転部には定期的に潤滑油を注油してください。
- ヘッド部が左右に60°回転します。設置時にネットフックと巻取器が一直線になっていることを確認してください。
- 長期間ネットを張った状態で放置しないでください。
- 支柱を抜いた後はけがの予防や異物混入を避けるため、埋設管（埋筒）には必ず上蓋を被せてください。
- ネットを張った状態でワイヤー（ロープ）やネットにぶら下がったり座ったりしないでください。
- ネットを張る際は、使用するネット・ワイヤー（ロープ）の点検を必ず行ってからワイヤー（ロープ）が正しくセットされたか確認し、滑車溝の中心がワイヤー（ロープ）と一直線になるように合わせてから、ネット巻を操作してネットを適切な張り具合で張ってください。巻き取り中に支柱が著しく傾いたり変形してきた場合や、ワイヤー（ロープ）が切れ始めたときは直ちに巻取りを中止し管理責任者に報告してください。万一の事故防止のため、ハンドル操作中は支柱に絶対顔を近づけないでください。
- ハンドル操作は手動を限度とし、足や補助具を添えた操作は絶対にしないでください。
- ネット巻の取付ボルトが緩んだ場合は、ずれ上がり防止ストッパーの位置に合わせて増し締めしてください。また、新規にネット巻を購入されて取り付ける際も、ずれ上がり防止ストッパーの位置に合わせてください。

△ 保管上のご注意

- 移動する時以外は、支柱用ラックに保管してください。
- 湿気の多い所や直射日光のあたる場所、ほこりの多い所には保管しないでください。変色・破損の原因になります。
- 熱源や火気の近くには保管しないでください。変質・変形・破損等の原因になります。
- 本体が汚れた場合は乾いた布等で拭いてください。本体の汚れがひどいときは台所用中性洗剤を薄めた溶液を、柔らかい布に染み込ませてよく絞り、軽く拭きそのあとに乾拭きしてください。
- 塗装部に剥れ・サビがあれば早期に油性ペイントで補修してください。
- 揮発性溶剤（ベンジン・シンナー・ガソリン等）の使用はおやめください。
- 定期的にも本取扱説明書と同封されている安全点検表に基づき、点検を行ってください。異状が確認された場合は直ちに使用を中止し、購入先または弊社へ連絡し、修理または交換等の適切な処置を行ってください。
- 本製品は使用上の経過で、変色・変質・劣化・破損等することがございます。
- 標準耐用年数は、高さ調節器具は3年、支柱・滑車・滑車軸・ネット巻は2年ですが、使用状況使用環境で異なります。
- 標準耐用年数は『スポーツ器具の正しい使い方と安全点検の手引き：（公財）日本体育施設協会』から引用しています。

○仕様

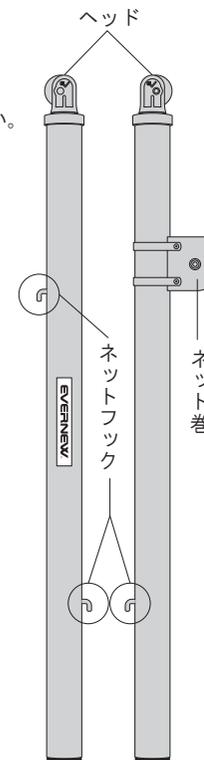
各部名称	材質	数量
支柱	スチール	2
ネット巻	スチール	1
ハンドル	スチール	1
六角レンチ	スチール	1



○使用方法

△ 持ち運びや設置の際は、2人以上の充分保持できる人数で周囲の安全を確かめて行ってください。

1. 埋設管（埋筒）の上蓋を外して中に異物がないかを確認してください。設置する際は埋設管付近で一度立たせてから落下させないようにゆっくりと挿入してください。この際、指などを挟まないよう支柱の凸部分に充分ご注意ください。
2. ネット巻の付いていない支柱の滑車にワイヤー（ロープ）を掛けて、ワイヤー（ロープ）端部をネットフックに掛けます。
3. ネット巻の付いている支柱の滑車にワイヤー（ロープ）を掛けて、ワイヤー（ロープ）端部をネット巻に巻きつけ時計回りに回してネットを張ってください。ハンドルを止めればその位置でブレーキがかかり止まります。
※反時計回りに回した場合ストッパーが効かないので注意してください。
※強く巻き過ぎますと巻き戻し操作が出来なくなることがあります。戻らない場合は、強い力で戻し操作を行ってください。
4. 左右支柱の滑車溝の中心とワイヤー（ロープ）が一直線になるように合わせ、ネット巻を片手で操作してネットを張ります。両手や足での操作は行わないでください。適切な張り具合になりましたらハンドルを外してください。
ネット巻の使用方法については下図をご参照ください。
※ハンドルはなくさないように保管してください。
※ネット巻操作はネット巻の正面に立って行わないでください。ワイヤー（ロープ）が切れたり滑車から外れて飛び出したりした支柱が急に戻り、けがをする恐れがあります。
5. 使用後はネットの張りを緩めてワイヤー（ロープ）を外し、支柱を埋設管から引き抜いて保管してください。※ワイヤー（ロープ）を外す際は、ワイヤー（ロープ）に大きな力がかかっているので十分注意してください。
6. 支柱を抜いた後はけがの予防や異物の混入を避けるため、埋設管に必ず上蓋を被せてください。



【ネット巻使用方法】

- 巻取**
1. ワイヤー（ロープ）の端部を輪の状態にし、ドラムのフックに掛けます。
 2. ハンドルを時計回りに回し、ワイヤー（ロープ）が絡まないよう巻き取ってください。

- 戻し**
1. しつかりとハンドルを持ち、反時計回りに回してください。

△ ネットのワイヤー（ロープ）をネット巻取器から外すとき、ワイヤー（ロープ）が突然飛び出してくることがあります。注意してゆっくりと行ってください。

発売元：株式会社 エバニュー お気付きの点並びにご不明な点は、購入先または弊社へお問い合わせください。

○お問い合わせ先
東京 TEL. 03-3649-6236 FAX. 03-5683-5946 大阪 TEL. 06-6762-2431 FAX. 06-6762-2425
e-mail: a-f@evernew.co.jp

※無断転載禁止
※本書のイラストや図は、実際の商品と異なる場合があります。
※製品の改良等によって、本書の内容の一部、製品と合致しない箇所が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。